



く得点機をつかむかは、問題ではない。重要なのは、一定の時間が経過した後の最終的な得点の大小である。得点の早さを競うゴールデンゴールは、このゲームの本質に反するというわけである。

JリーグでVゴールが廃止されたのは、延長戦をやめて引き分け制が導入された結果である。少なくとも、不公平だという批判は、声高には伝わってこなかった。何よりもルールの適用を受ける対象の洞察、そしてルールを支配すべき公平という法的評価の理解、不公平に敏感に反応する法的意識の浸透、その見えない差の1つの現れかも知れない。

いずれこの差を埋められるだろうか。